

6 農林水産業費

348,469,726円

項 目	ページ
農業費	
農業委員会費……………	418
農政費……………	422
梅の里再生費……………	428
農業施設費……………	429
林業費	
林務費……………	430
水産業費	
水産業費……………	433

農 林 水 産 業

農業委員会については、農地法にもとづき、公正な農地の利用秩序の維持のほか、優良農地の保全と利用促進に努めた。また、地域住民との交流活動として、親子農業体験会の実施や農業振興共進会の後援、情報発信活動として「農業委員会だより」を発行した。

農業振興については、「第三次青梅市農業振興計画」の推進を図るとともに、有害鳥獣対策として、東京都の農作物獣害対策地域強化推進事業を実施し、電気柵設置の効果や課題の検証を行った。また、担い手不足等の問題から、援農ボランティア事業を開始し、受入農家およびボランティアの登録を始めた。農地の流動化については、農業経営基盤強化促進法による農用地利用集積計画を作成し、利用権の設定を行うとともに、農地中間管理機構による農地の貸借を実施するため、農用地利用集積計画および農用地利用配分計画案の作成を行った。また、担い手対策として、農業経営改善計画等実施事業補助金の拡充や認定農業者および認定新規就農者の認定事業を実施して、担い手である認定農業者等の支援を行った。さらに、農地の有する多面的機能の維持に努めるために、水土里保全活動支援事業を実施した。

市民への農業啓発としては、農業祭、農産物の即売会等の開催や市民農園の運営など、ふれあい農業の推進を図った。市民農園については、3年に一度の募集を行った。

梅の里再生事業については、ウメ輪紋ウイルスの根絶の早期化を図るため、強化地区を定め、関係機関等と連携をしながらウメ輪紋ウイルス緊急防除にかかる強化対策として、春季・秋季のアブラムシ防除、年3回の感染状況調査および感染樹の即時伐採を実施した。

また、梅郷・和田町全域に加えて、柚木町1丁目、二俣尾1・2丁目、畑中3丁目、日向和田2丁目の一部と3丁目についても、条件付きの植栽が認められ、地区内の農地や梅の公園等に梅樹717本（累計4,773本）が植栽された。

畜産振興については、家畜の伝染病予防や乳牛の育成預託、また畜舎の環境衛生への支援等を行った。

林業振興については、森林の公益的機能の回復と水の浸透の向上を目的に、手入れが行われず荒廃したスギ・ヒノキの人工林の間伐と枝打ちを行う多摩森林再生推進事業を実施した。また、森林環境の保全と被害の拡大防止を図るため、松くい虫防除事業、有害鳥獣捕獲事業などを実施した。

森林整備の新たな担い手の育成と組織化に向けた森林ボランティア育成講座では、交流協定を締結している杉並区と共同で第9期の1年目を開催した。

内水面漁業振興については、東京都内水面漁業環境活用施設整備事業費補助金を活用し奥多摩漁業協同組合が実施した奥多摩フィッシングセンター内の障がい者遊漁施設の整備および防犯フェンスの更新に対し経費の一部補助を行った。

農 業 費

213,686,103円

○ 農 業 委 員 会 費 (13,771,355円) [農業委員会事務局]

農業委員会経費

1 農業委員会の構成

(1) 農業委員

議席番号	氏名	区分	備考	議席番号	氏名	区分	備考
1	大越文男	団体推薦		8	加藤仁志	団体推薦	
2	高野公男			9	鈴木清		
3	◎福島正文			10	輪千茂		
4	清水昭男			11	丹生守		
5	島崎万吉			12	○吉永武		
6	青木初雄			13	和田敏信		
7	石川雅章			14	森谷宏幸		

任期：平成29年7月20日～令和2年7月19日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 農地利用最適化推進委員

氏名	区分	備考	氏名	区分	備考
小峰敏明	団体推薦		鈴木信義	団体推薦	
川鍋新一			影山正弘		
川口勲					

任期：平成29年7月20日～令和2年7月19日

(3) 専門部会

部会名	農政部会	経営部会	土地部会
部会長	清水昭男	大越文男	丹生守
副部会長	島崎万吉	輪千茂	青木初雄
部会員	高野公男 鈴木清 和田敏信 小峰敏明	石川雅章 加藤仁志 影山正弘 川鍋新一	森谷宏幸 川口勲 鈴木信義
人員	6人	6人	5人

(4) 農業委員会推薦各種委員

名 称	委 員
青梅市農業振興対策審議会委員	福島正文 清水昭男
青梅市農業振興地域整備促進協議会委員	吉永武 丹生守
青梅市担い手育成総合支援協議会委員	吉永武 丹生守
青梅市食育推進会議	大越文男
青梅市梅の里再生計画推進委員会委員	福島正文
青梅市人・農地プラン検討会委員	福島正文 丹生守

(5) 農業委員会会議開催状況

総会 12回 全員協議会 12回

農政部会 4回 経営部会 1回 土地部会 2回

(6) 付議事項

ア 農地法関係等処理状況

(単位：件、筆、㎡)

件名	件数	筆数	面積
農地法第3条許可申請 (移転)	3	18	8,054
〃 第3条許可申請 (設定)	1	2	786
〃 第3条の3第1項届出 (相続)	21	60	27,818
〃 第4条許可申請 (転用)	0	0	0
〃 第4条第1項第7号届出 (転用)	32	44	13,255
〃 第5条許可申請 (転用)	4	9	936.43
〃 第5条第1項第6号届出 (転用)	156	291	61,972.10
〃 第18条第6項通知 (解約)	0	0	0
特定農地貸付けの承認	2	3	1,327
生産緑地にかかる農業の主たる従事者についての証明	16	28	12,570
相続税の納税猶予に関する適格者証明	2	4	3,141
引き続き農業経営を行っている旨の証明	51	174	107,255.94
特定の事業用資産の買換えの場合の課税の特例に係る土地等の買換えについて農業委員会が適当と認める証明願	1	10	1,993
合 計	289	643	239,108.47

イ その他の事案処理状況

区分	件名	結果
第1回	議案第1号 平成30年度青梅市農業委員会活動計画について	決定
第2回	議案第2号 農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について	決定
	議案第3号 平成30年青梅都市計画生産緑地地区変更に対する意見について	決定
第3回	議案第3号 農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について	決定
第4回	議案第5号 農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について	決定
第7回	議案第4号 農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について	決定
第8回	議案第3号 農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について	決定
	議案第4号 農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第1項の規定による農用地利用配分計画案について	決定
第10回	議案第3号 農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について	決定
	議案第4号 農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第1項の規定による農用地利用配分計画案について	決定
第11回	議案第3号 農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について	決定

(歳出 6 農林水産業費)

2 国有農地貸付状況

(単位：件、筆、m²)

区 分	地 目	件 数	筆 数	面 積
農地法施行令第15条の2 (農耕貸付)	畑	12	10	2,574
農地法施行規則第44条の3 (転用貸付)	〃	1	0	198
未貸付 (開拓財産を含む)	〃	58	51	160,237
合 計		71	61	163,009

※ 転用貸付の筆数は、農耕貸付と同一筆を一部利用しているため計上しない

3 証明件数

(単位：件)

耕 作 証 明	許 可 書 等 交 付 済 証 明	合 計
5	61	66

4 農業委員会等功労者表彰

部 門	氏 名	賞 名
農 業 功 労 者	須 崎 昭	農 業 功 労 者 感 謝 状

5 農業振興共進会の後援

名 称	実 施 月 日	出 品 数	会 長 賞 受 賞 者
青梅市農業祭実行委員会主催 第51回青梅市農産物共進会	11.3~4	221	丹 生 守 (ビ オ ラ)
西東京農協・小曾木農業者振興会主催 第33回小曾木地区農業祭農産物共進会	11.10	142	川 口 由 男 (大 根)
西東京農協・成木農業者振興会主催 平成30年度成木地区文化祭農産物共進会	11.11	244	須 崎 正 信 (八 ツ 頭)
西東京農協主催 平成30年度梅郷地区総合文化祭農産物共進会	11.10~11	153	鈴 木 信 生 (サ ト イ モ)
西東京農協主催 第40回三田地区総合文化祭農産物共進会	11.10~11	273	小 澤 紀 子 (早 生 み か ん)
西東京農協・西東京農協霞地区各生産組織主催 平成30年度霞地区農業祭農産物共進会	11.22~23	187	鈴 木 西 三 (ユ ズ)
西東京農協かすみ園芸教室女性部主催 平成30年度霞地区農業祭参加作品共進会	11.22~23	40	中 村 る み 子 (寄 せ 植 え)
青梅秋香会主催 平成30年度青梅市総合文化祭菊花展	11.1~7	199	久 保 貞 雄 (国 華 千 万)

6 農業委員会だよりの発行

委員会の広報活動として、農家への情報を掲載した「農業委員会だより」を発行、配布した。平成30年7月(第74号)、平成31年1月(第75号)

7 研修会等について

農業委員の日常業務である相談活動や議案審議の際の参考にするため、委員研修等に参加した。

開催日	会議・研修会名等	会場等
4.12	全国情報会議	椿山荘
5.30	全国農業委員会会長大会	文京区シビックホール
7.2	農業と大都市東京を考えるシンポジウム	J A東京南新宿ビル
8.7	西多摩地区農業委員・農地利用最適化推進委員研修会	羽村市ゆとろぎ
10.4～5	西多摩地方農業委員会連合会先進地視察	長野県飯田市
10.30	農業委員会活動推進フォーラム	府中市生涯学習センター
11.26～27	農業委員会会長研究集会	大阪府大阪市
11.29	全国農業委員会会長代表者集会	港区メルパルクホール
12.19	農業委員・農地利用最適化推進委員現地研究会	あきる野市役所
2.22	第60回東京都農業委員・農業者大会	昭島市KOTORIホール
3.7	農業委員会会長情報連絡自主研修会	立川市

8 地域住民との交流活動

市内在住の親子を対象に農業体験会を実施した。

期 日	内 容	講 師	参加者数
6.23	田 植 え	農 業 委 員 会 経 営 部 会	24家族 34人
10.13	稲 刈 り		23家族 32人

9 主業農家調べ

市内農家で農業所得が農業以外の所得を上回り、年間60日以上農業に従事する65歳未満の世帯員がいる農家の調査を行った。

(単位：戸)

地 区	集 落 名	主業農家数	地 区	集 落 名	主業農家数	
長 淵	千ヶ瀬町第4	1	東 青 梅	師岡町1丁目	3	
	友田町第3	1		新 町	新町第1	7
	友田町第4	1			新町第2	2
大 門	野上町第1	1			新町第3	3
	大門第1	1			新町第4	2
	谷野	1	新町第5		3	
	木野下	2	藤 橋 ・ 今 井	藤橋上	4	
	今寺西	1		藤橋中	1	
今寺榎	1	藤橋宮本		1		
梅 郷	梅郷1丁目	1		藤橋西側	1	
	梅郷4丁目	1		今井西	1	
小 曾 木	富岡2丁目	2	今井中	2		
	小曾木2丁目	1	今井柳田	1		
	小曾木3丁目	1	七日市場第2	1		
	小曾木4丁目	1	今井3丁目	1		
	小曾木5丁目	1	今井5丁目	2		
成 木	成木1丁目	2	合 計		56	
	成木5丁目	1				

(歳出 6 農林水産業費)

1 農業振興対策審議会経費

(1) 青梅市農業振興対策審議会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 野崎啓太郎	農業協同組合 の代表者		吉野好男	農業関係団体の代表者	
横手良夫			吉村聡志	知識経験者	
○ 福島正文	農 業 委 員		平野直彦		
清水昭男			北沢俊春		
福岡広幸	農業関係団体の代表者		遠山美子		

任期：平成29年10月1日～令和元年9月30日 ◎は会長、○は副会長

(2) 会議開催状況

期 日	開催場所	出席者数	内 容
1.29	市役所	9人	(1)第三次青梅市農業振興計画の取り組み状況について (2)その他

2 農業育成指導経費

(1) 農業振興共進会の後援

名 称	実施月日	出品点数	市長賞受賞者
青梅市農業祭実行委員会主催 第51回青梅市農産物共進会	11.3~4	221	福島 正文 (長ネギ)
西東京農協・小曾木農業者振興会主催 第33回小曾木地区農業祭農産物共進会	11.10	142	青木 清 (キウイ)
西東京農協・成木農業者振興会主催 平成30年度成木地区文化祭農産物共進会	11.11	244	山田 馨 (烏骨鶏卵)
西東京農協主催 平成30年度梅郷地区総合文化祭農産物共進会	11.10~11	153	福島 幹雄 (梅干)
西東京農協主催 第40回三田地区総合文化祭農産物共進会	11.10~11	273	高名 都雄 (山芋)
西東京農協・西東京農協霞地区各生産組織主催 平成30年度霞地区農業祭農産物共進会	11.22~23	187	松永 幸治 (里芋)
西東京農協かすみ園芸教室女性部主催 平成30年度霞地区農業祭参加作品共進会	11.22~23	40	宮川 廣子 (寄せ植え)
青梅秋香会主催 平成30年度青梅市総合文化祭菊花展	11.1~7	199	千葉 昇 (国華万舞)

(2) 農業団体補助金

団 体 名	補助金額	補 助 目 的	備 考
青梅市農業振興 団体連絡協議会	465千円	農業振興事業の 助成	青梅市畜産振興会 青梅市そさい振興会 青梅市樹苗養成振興会 青梅市茶業振興会 青梅きのこ生産振興会 調布柿生産組合 青梅市花卉生産研究会

(3) 体験実習農園の利用者等

使用団体数	利用者数	使用面積	使用区画	使用期間
8団体	46人	900m ²	10区画	H30.4.1~R2.1.31

(4) シイタケ栽培講習会の開催

期 日	内 容	参 加 者 数	講 師
2.16	ほだ木の穴あけから種ゴマの打ち込みまでの実技と育成管理指導	70人	青梅きのこ生産振興会

(5) 施設管理委託

委 託 名 称	契約金額	受 注 者	契約期間
花木園施設内花木等肥培管理業務委託	564千円	小曾木農業者振興会	5.1~3.31

(6) 青梅市6次産業化支援事業補助金

団 体 名	補助金額	補 助 目 的
6次産業化支援委員会	1,000千円	6次産業化にかかる事業に要する経費を補助することにより、地域産業の活性化と青梅産農林産物の販売拡大を図る。

3 農業後継者育成事業経費

(1) 西東京農協青壮年部

(単位：人)

事 業 名	実施日	内 容	参加者数
組織活動実績発表大会へ参加	9.11	農業青年のリーダーセミナーおよび組織活動実績発表大会に参加した。	3
東京都農業祭への参加	11.2	東京都農業祭の花デコ軽トラパレードへ参加した。	6
慰問もちつき大会の開催	3.14	青梅学園で慰問もちつき大会を開催し、入所者等との交流を図った。	7

(2) グリーンプラム

(単位：人)

事 業 名	実施日	内 容	参加者数
苔玉作成講習会	6.26	苔玉の材料である苔の植え込み方および管理方法の講習を行った。	10
ビーツ栽培講習会	8.27	ビーツの栽培方法、加工品等のラベル表示についての講習を行った。	12

4 農作物被害防除経費

(1) 農作物被害防除状況

(単位：a)

種 別	防 除 時 期	防除延面積	備 考
水 稲 病 害 虫 防 除	5月～8月	1,560	共同防除
果 樹 〃	5月～8月	100	〃
有 害 鳥 獣 捕 獲	カラス 通年	市 内 全 域	カラス 87羽 (内捕獲トラップ 60羽)
	イノシシ 通年		イノシシ 76頭
	ハクビシン 通年		ハクビシン 3頭
	アライグマ 通年		アライグマ 73頭
	アナグマ 通年		アナグマ 5頭
	タヌキ 通年		タヌキ 12頭
	ニホンザル 通年		ニホンザル 0頭
	ツキノワグマ 通年		ツキノワグマ 0頭

(2) 農作物獣害対策地域強化推進事業

東京都の補助事業として、電気柵の効果と課題について検証事業を実施した。

ア 電気柵の設置検証 4地区(成木、小曾木、梅郷、沢井地区) 8ヶ所

イ アンケート調査 520農家(うち回答301農家)

ウ 講習会

期 日	開催場所	参加者数	内 容	講 師
3.29	市役所	9人	電気柵の有効な利用方法や有害鳥獣の生態の講習	㈱地域環境計画 井上 剛

5 農林業近代化資金融資経費

農林業近代化資金利子補給金

(単位：千円)

農 協 名	期首融資残額	期中融 資 額	期中償 還 額	期末融資残高	利子補給額
西 東 京 農 業 協 同 組 合	(15) 6,001	(4) 2,860	(11) 3,846	(9) 5,015	40

※ () 内は件数

6 地域農政推進事業経費

(1) 青梅市担い手育成総合支援協議会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 野 崎 啓 太 郎	農 業 協 同 組 合 の 代 表 者		中 村 芳 男	農 業 振 興 地 域 の 代 表 者	
高 橋 憲 生			増 田 孝 夫		
○ 吉 永 武	農 業 委 員		原 嶋 利 一		
丹 生 守			島 田 秀 雄		
吉 村 聡 志	知 識 経 験 者		市 川 久		

任期：平成29年6月1日～令和元年5月31日 ◎は会長、○は副会長

(2) 会議開催状況

期 日	開催場所	出席者数	内 容
7.25	市役所	9人	(1) 農業経営改善計画実施事業補助金について (2) その他
2.5	市役所	9人	(1) 農業経営改善計画（認定農業者）および青年等就農計画（認定新規就農者）の認定について (2) その他

(3) 認定農業者等制度

ア 認定農業者数	44人
イ 認定新規就農者数	10人

ウ 認定農業者・認定新規就農者講習会等 (単位：人)

期 日	開催場所	参加者数	内 容
4.25	市役所	43	農業委員と認定農業者等との意見交換会
12.10	市役所	6	農業経営改善計画書作成のための個別相談会

エ 農業経営改善計画等実施事業補助金

認定農業者・認定新規就農者が行う農業経営改善計画等を推進する事業に対し補助を行った。

件 数	事 業 費	補 助 金 額
5件	2,421千円	1,209千円

(4) 青梅市農業次世代人材投資資金交付金

交付対象者数	交付金額	交 付 目 的
3人	4,500千円	経営開始直後の新規就農者に対して農業次世代人材投資資金を交付し、就農意欲の喚起と就農後の定着を図る。

7 市民農園経費

(1) 市開設農園

農 園 数	面 積	区 画 数	利 用 者 数
15か所	16,365.65㎡	815区画	個人 541人 団体 2団体

(2) 農家開設農園

(単位：箇所、㎡、区画、人)

種 類	農 園 数	面 積	区 画 数	利 用 者 数
農 業 体 験 農 園	1	1,342	30	21
農家開設型市民農園	4	5,914	47	47

8 農業振興地域整備促進経費

(1) 青梅市農業振興地域整備促進協議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 野崎啓太郎	農業協同組合の代表者		中村芳男	農業振興地域の代表者	
高橋憲生			増田孝夫		
○ 吉永武	農業委員		原嶋利一		
丹生守			島田秀雄		
吉村聡志	知識経験者		市川久		

任期：平成29年6月1日～令和元年5月31日 ◎は会長、○は副会長

(2) 会議開催状況

期日	開催場所	出席者数	内容
2. 5	市役所	9人	(1) 農業振興地域内農用地調査について (2) 農業振興地域整備計画の見直しについて (3) その他

(3) 農業振興地域および農用地区域の面積

地域区分	農業振興地域面積	農用地区域面積				
		30年度末	内訳			
			田	畑	樹園地	農業用施設用地
霞台地畑地区	154.9ha (0)	88.9ha (0)	— ha (0)	49.2ha (0)	39.6ha (0)	0.1 ha (0)
霞水田地区	26.5 (0)	25.2 (0)	13.3 (0)	8.3 (0)	3.6 (0)	— (0)
小曾木・成木丘陵地区	426.1 (0)	47.9 (0)	10.2 (0)	20.1 (0)	16.6 (0)	1.0 (0)
三田山麓地区	198.6 (0)	8.2 (0)	— (0)	5.0 (0)	3.2 (0)	— (0)
合計	806.1 (0)	170.2 (0)	23.5 (0)	82.6 (0)	63.0 (0)	1.1 (0)

※ () 内は、前年度比の数字 (単位：m²)

9 環境保全型農業推進経費

減農薬等栽培推進事業

(東京都エコ農産物認証農家が購入する優良たい肥購入費補助)

交付団体	農家件数	購入金額	補助金額
青梅市そさい振興会 有機農業部会	10件	714千円	286千円

10 小規模土地改良事業経費

農業および農地の有する多面的機能の維持発揮を図る活動を行う、市が事業計画を認定した活動組織に対して補助を行った。

水土里保全活動支援事業費補助金 (単位：千円)

活 動 組 織	活 動 内 容	補 助 金 額
天皇塚水田保全会	農用地、水路、農道等の地域資源の基礎的な保全管理活動	200
	農業用排水路等の長寿命化のための補修・更新等の活動	283
大蔵野水田保全会	農用地、水路、農道等の地域資源の基礎的な保全管理活動	393
	地域共同による施設の軽微な補修および農地の保全活動	32
	農業用排水路等の長寿命化のための補修・更新等の活動	43

11 畜産育成指導経費

家畜伝染病予防接種事業補助金 (単位：千円)

事 業 主 体	対 象 家 畜	伝 染 病 名	事 業 費	負 担 区 分	
				市補助金	事業主体
青梅市畜産振興会	牛 (28頭)	牛 炭 痘	98	29	69
	鶏 (16,000羽)	ニューカッスル病			

12 畜産環境浄化事業経費

家畜飼養環境改善指導事業補助金 (単位：千円)

事 業 主 体	事 業 内 容	事 業 費	市補助金
青梅市畜産振興会	浄化槽水質検査 (2戸 7.10、2戸 11.28)	10	10

13 畜産経営近代化促進事業助成経費

畜産経営近代化促進事業補助金 (単位：千円)

事 業 主 体	事 業 種 目	事 業 内 容	事 業 費	負 担 区 分	
				市補助金	事業主体
青梅市畜産振興会	乳牛改良事業	乳牛育成預託事業 (47頭)	1,831	143	1,688
		乳牛導入事業 (1頭)			
	畜産環境整備事業	鶏糞攪拌機修繕	864	200	664

○ 梅の里再生費 (86,272,906円) [梅の里再生担当・農林水産課]

1 梅の里再生推進経費

(1) 青梅市梅の里再生計画推進委員会

ア 青梅市梅の里再生計画推進委員会委員

氏名	選出区分	備考
深沢 司	学識経験者	
◎野崎 啓太郎	西東京農業協同組合代表	
○小澤 徳郎	青梅商工会議所代表、青梅市観光協会代表	
福島 正文	青梅市農業委員会代表	
石川 清	青梅市樹苗養成振興会代表	
高野 公男	青梅市自治会連合会代表	
井上 敏幸	吉野梅郷観光協会代表	
渡邊 勲	吉野梅郷商店会代表	
輪千 恵太郎	J A 西東京グリーンセンター生産者組合相談役	
石川 毅	J A 西東京グリーンセンター生産者組合代表	
鈴木 信生	梅郷地区農業者選出	
廣田 春彦	梅の里づくり実行委員会代表	
原島 富代	しらうめ会代表	
越前 和子	梅の公園ガイドボランティア選出	

◎は委員長、○は副委員長

イ 委員会開催状況

期日	開催場所	内容
12.25	市役所	(1)平成30年度強化対策地区内感染状況調査結果等について (2)平成30年度ウメ輪紋ウイルスに関する対策検討会(概要)について (3)梅の里再生事業に係わる寄付等の状況について (4)国道411号(日向和田駅前)の植樹ますへの植栽について (5)農地へのウメ再植栽について (6)梅の公園梅樹植栽工事等の概要について (7)吉野梅郷梅まつり実施計画について (8)平成30年度再植栽予定一覧

(2) 青梅市ウメ輪紋ウイルス強化対策地区再植栽登録状況 (単位:か所、本)

地区	樹種	登録圃場数	登録本数
梅郷	ウメ	125	3,368
和田町	ウメ	30	645
柚木町1丁目	ウメ	6	60
二俣尾1・2丁目	ウメ	11	80
畑中3丁目	ウメ	8	93
日向和田3丁目	ウメ	3	11

2 ウメ輪紋ウイルス強化対策経費

(1) ウメ輪紋ウイルス緊急防除にかかる強化対策

ウメ輪紋ウイルス緊急防除にかかる強化対策を実施した。

ア 強化対策実施地区

梅郷全域、和田町全域、柚木町1・2丁目と3丁目の一部、二俣尾1～3丁目と4丁目の一部、畑中1・2丁目の一部と3丁目、日向和田1～3丁目

イ 強化対策の実施状況

(ア) アブラムシの防除

春季および秋季に実施

(イ) 発生状況調査

区分	調査対象地区	感染植物数	園地数
第1回調査	強化対策地区	63	44
	うち梅郷地区	6	5
	うち和田町地区	1	1
第2回調査	強化対策地区	8	6
	うち梅郷地区	0	0
	うち和田町地区	0	0
第3回調査	強化対策地区	5	5
	うち梅郷地区	2	2
	うち和田町地区	0	0

(ウ) 即時伐採（枝の切除）

第1回調査から第3回調査までで延べ76本（55園地）の感染樹の枝を切除

(2) ウメ輪紋ウイルス対策連絡会開催状況

期日	開催場所	内 容
12.19	市役所	(1)平成29年度のウメ輪紋ウイルスに関する防除の概要 (2)平成30年度の強化対策実績について (3)平成30年度ウメ輪紋ウイルスに関する対策検討会について

○ 農業施設費 (13,288,304円) [公園緑地課]

花木園管理経費

1 花木園駐車場の有料駐車状況

期 間	有料駐車台数	
	普通車	大型車
4、5、9～11、3月の土・日曜日および祝日	4,552台	1台

(歳出 6 農林水産業費)

2 花木園施設管理委託料

(単位：千円)

委託名称	契約金額	受注者	契約期間
施設清掃管理等業務委託	7,878	(公社)青梅市シルバー人材センター	4.1~3.31
花壇等管理業務委託	1,435	青梅市みどりと水のふれあい事業会 推進協会	
遊戯施設点検業務委託	227	(株)三英	
合計	9,540		

林業費

124,096,148円

○ 林務費 (124,096,148円)

[農林水産課]

1 森林整備推進協議会経費

(1) 青梅市森林整備推進協議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 小澤 順一郎	森林組合、林業および木材業関係団体の代表者		水村 初男	林業従事者の代表者	
○ 青木 初雄		4.2就任	山崎 靖代		
中嶋 邦彦		3.31退任	須崎 昭		
野村 貞良			齋藤 孝	知識経験者	
山崎 弘司			久保田 幸弘		
武藤 明博	林業従事者の代表者				

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 会議開催状況

(単位：人)

期日	開催場所	出席者数	内容
7.31	市役所	8	林業振興事業(地元産木材活用事業)について
10.11	市役所	9	森林環境譲与税の使途の検討について 地域内エコシステムの構築に向けた協議会の進捗状況について
2.27	市役所	9	森林環境譲与税の使途の検討について 「地域内エコシステム」構築事業実現可能性調査の結果報告について

2 林業育成経費

(1) 青梅市森林ボランティア育成講座

森林ボランティアの育成および組織化を図ることを目的として、平成22年度から市民等の他に、交流協定を結んでいる杉並区民を受け入れ、森林の手入れ方法等の実習講座を開催した。運営にあたっては、NPO法人青梅林業研究グループに業務委託を行い、2年を1期(1年目は基礎編、2年目は実践編)として、杉並区と共同で第9期の1年目を行った。

第9期講座受講者 31人

回数	開催日	実施場所	開催内容
第1回	6. 2	風の子太陽の子広場	開講式、自己紹介、講義、作業予定地などの見学
第2回	9. 8	青梅の森	間伐、道づくり
第3回	10.13	日の出町やまびこホール 多摩木材センター共同組合 (有)浜中材木店 多摩産材モデルハウス	各施設見学
第4回	12. 8	花木園、周辺竹林	竹林間伐、竹炭材づくり、ネイチャークラフトづくり
第5回	1.12	桑久保山林	枝打ち
第6回	3. 9	愛宕神社	植樹作業

(2) 協働木育講座

親子や妊婦、新生児の両親などを対象に木育の推進事業を実施した。

期日	内容	講師	参加者数
10. 4	はじめてのおもちゃづくり	土屋一昭ほか3名	19人

3 松くい虫防除実施経費

事業実施状況

(単位：千円)

委託名称	事業量	地区名	契約金額	受注者	契約期間	
松くい虫防除 作業委託	樹幹注入	400.00m ³	梅の公園他	7,244	(株)三商	10.26~3.25
	伐倒駆除	13.00m ³	梅の公園他	330	(株)三商	3.5~3.25
合 計			7,574			

4 治山林道振興経費

(1) 施設管理委託

(単位：千円)

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
林道施設管理 業務委託	成木二本竹地区2路線 総延長距離2,773mの管理	85	二本竹 共済会	4.1~3.31
	柚木地区3路線 総延長距離1,778mの管理	128	柚木生産 森林組合	
	上記を除く市内35路線 総延長距離30,864mの管理	2,847	東京都 森林組合	
森林管理巡視 業務委託	森林の汚染、林道施設の状況および伐採等森林の施業状況把握のための巡視			
合 計		3,060		

(2) 調査委託

(単位：千円)

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
林道橋 定期点検委託	林道橋60橋の定期点検	9,825	(株)中央技術 コンサルタンツ	9.21~3.15

5 多摩森林再生推進事業経費

東京都環境局から委託を受け、森林が本来持っている公益的機能の維持・回復のため、手入れの遅れているスギ、ヒノキの人工林に対して、3割の間伐を実施するとともに、すでに本事業で間伐を行った森林を対象に、水の浸透機能の回復と下層植生の繁茂の促進を目的に枝打ちを行った。間伐については、新規間伐に加えて1回目の間伐から12～13年目を迎えた森林を対象に2回目の間伐を実施した。

(単位：ha、千円)

業務名	地 区	実施面積	契約金額	受 注 者	契約期間				
間伐業務	二回目	和田町	1.50	2,697	小林林業(有)	8.10 ～3.15			
		小 計	1.50						
	新規	柚木町	0.12	9,584	(有)福田製作所	8.10 ～3.15			
		二俣尾、沢井、御岳本町	5.26						
		小 計	5.38						
	新規	成木	0.27	32,755	東京都森林組合	8.10 ～3.15			
		小 計	0.27						
	二回目	畑中、梅郷、和田町、柚木町	27.31						
		二俣尾、沢井	25.75						
		黒沢、成木	2.75						
		小 計	55.81						
	新規	梅郷	6.34				6,078	(株)山恵	8.20 ～3.15
		小曾木	0.14						
		小 計	6.48						
	二回目	梅郷	1.63				2,359	ユニバーサル林業(株)	8.10 ～3.15
		小 計	1.63						
	二回目	黒沢	3.16				1,593	(株)東京チェーンソーズ	8.10 ～3.15
		小 計	3.16						
	新規	成木	0.95				886	杣守	8.15 ～3.15
小 計		0.95							
新規	長淵	0.77	886				杣守	8.15 ～3.15	
	小 計	0.77							
	合 計	75.96	55,952						
枝打ち業務		長淵、吹上	4.69				12,926	東京都森林組合	8.10 ～3.15
		和田町、富岡	0.92						
		成木	2.82						
		小 計	8.43						
		沢井	0.16	734	(有)福田製作所	8.21 ～3.15			
		小 計	0.16						
		成木	1.76	2,632	(株)山恵	8.10 ～3.15			
		小 計	1.76						
		梅郷、和田町	0.94	1,491	大館建設工業(株) 青梅支店	8.20 ～3.15			
		小 計	0.94						
	合 計	11.29	17,783						

6 シカ被害防止対策事業経費

東京都の「多摩の裸山（シカ被害地）のみどり復活プロジェクト」にもとづき、有害鳥獣被害の中で、中山間地農業および林業の双方に顕著な被害をもたらすシカ被害について特化した事業として、農地に出没するシカの捕獲を行う有害鳥獣捕獲のほか、森林内に出没するシカの捕獲を行う有害鳥獣緊急捕獲を行った。

また、シカによる森林被害の防止を目的に設置したシカ防護柵について、その効果維持を図ることを目的として、シカ防護柵の巡視点検を行った。

(1) 有害鳥獣捕獲 (単位：頭)

種 別	時 期	捕 獲 頭 数
有害鳥獣捕獲（ニホンジカ）	通年	57
有害鳥獣緊急捕獲（ニホンジカ）	通年	21
合 計		78

(2) シカ防護柵巡視点検

委 託 業 務 名	地 区	件 数	延長距離	契約金額	受 注 者	契約期間
シカ防護柵巡視点検業務委託	成 木 7 丁 目	4件	1,380m	1,048千円	東 京 都 森 林 組 合	4.1～3.31

水 産 業 費 10,687,475円

○ 水 産 業 費 (10,687,475円) [農林水産課]

内水面漁業振興対策事業経費

東京都内水面漁業環境活用施設整備事業費補助金を活用し奥多摩漁業協同組合が実施した奥多摩フィッシングセンター内の障がい者遊漁施設（バリアフリー釣場）の整備および防犯フェンスの更新に対し経費の一部補助を行った。

東京都内水面漁業環境活用施設整備事業費補助金は、東京オリンピック・パラリンピックを機会に多くの外国人を含む多様な観光客が訪れることから、施設の整備を実施することにより、内水面漁業の振興を図り地域を活性化する事業である。

内水面漁業施設整備事業補助金 (単位：千円)

事業実施主体	事業内容	事業費	負 担 区 分		
			都補助金	市補助金	事業主体
奥 多 摩 漁 業 協 同 組 合	障がい者遊漁施設整備 防犯フェンス更新	12,200	9,149	1,524	1,527